

令和2年2月

様

北九州市 保健福祉局 障害者支援課長 大久 伸治
地域医療課長 青木 穂高
北九州地域医療的ケア児支援協議会

医療的ケア*に係るアンケート調査について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

昨年秋に実施しました「医療的ケアにかかる調査」の際には、お忙しいところご回答いただき、ありがとうございました。

今回は、災害対策をテーマに調査を実施します。記録的な豪雨や台風被害などに対して皆さんが感じておられる不安、避難する際の課題、災害への備えの状況等について把握したいと考えています。

本調査を通じて得た情報は、災害時支援の在り方の検討などに生かしたいと考えています。

皆さまに対しては、これまでも県や他部署等から似たような調査が多数寄せられてきたことかと存じます。大変ご迷惑をおかけしますが、本調査についてもご協力のほどお願いします。

なお、調査票に記載された個人情報の取扱い・管理については、市において十分に留意いたします。

- * 「医療的ケア」とは、日常生活を行う上で必要となる、たんの吸引や経管栄養、人工呼吸器の装着などを指します。(知的障害や身体の不自由がない場合でも、ケアが必要なお子さんはおられます。)
- ※ 本調査票は、前回の「医療的ケアにかかる調査」にご回答いただいた方のうち、①人工呼吸器使用(常時・移動時・夜間)、②在宅酸素(常時)、③吸引(頻回)、④経管栄養(持続注入ポンプ使用)のいずれか複数に該当する児童または①、②のいずれかに該当する児童を対象にしています。
- ※ 今後も、様々な課題別の調査を予定しています。その際にもご協力いただけますと幸いです。

【問合せ先】

北九州市 保健福祉局 障害者支援課
住所 北九州市小倉北区内1番1号
電話 093-582-2424
(担当 橋田、篠原)

北九州市は

「北九州地域医療的ケア児支援協議会」 を立ち上げました！

協議会では、医療的なケアや配慮が必要なお子さまに関する諸課題について、様々な職種（病院、診療所、訪問看護ステーション、福祉事業所、保育・教育機関、役所など）とも連携しながら検証し、課題解決につなげていきます。

アンケート調査にご協力ください！

お子さんの状態や困りごと・希望などを把握して、地域課題・個別課題の解決を図ります。

今回の調査項目

災害対応

障害福祉サービス 就学先 レスパイト **災害対応** 地域とのつながり きょうだい児支援 ...

自然災害、心配だな...
台風や豪雨のときには
一体どうしたらいいの??



ご家族

情報のギャップ

全体として把握できていないこと

避難先は決まっている？

避難に当たって人手はどのくらい必要なんだろう？

地域の人たちとの日常的な交流はあるのかな？

移動手段は？

薬や医療機器などは、すぐに持ち出せる状態？

ハザードマップ上で自宅の位置を確認したことあるのかな？



関係機関や役所

など

【協議会の主要メンバー】

(敬称略)

	区分	所属・団体	役職	氏名
1	基幹病院	産業医科大学病院	NICU医長	荒木 俊介
2	基幹病院	小倉医療センター	小児神経センター長	渡辺 恭子
3	在宅医	健和会町上津役診療所	所長	川本 京子
4	小児科医	北九州市医師会	理事	吉田 雄司
5	訪問看護	在宅看護センター北九州	代表者	坂下 聡美
6	相談支援	きたふく相談支援センター		小谷 香津水
7	当事者	西日本新聞社編集委員(福祉担当)		三宅 大介
8	当事者	COCOLON		坪井 玲子

※オブザーバー 小倉医療センター小児科医長・新生児センター長 酒見 好弘

※そのほか、様々な関係機関、職種の方が協力し、取り組んでいます。